



◀冬こそ熱くカーリング(南富良野高)



▶アспенでのスポーツ交流(占冠中・トマム中)②



占冠での文化交流(占冠中)

の大きさは、19m四方で円筒形の緑石の数は約5,000個です。急斜面の足場での作業はたいへんです。ほかにも早朝の町内清掃や子ども会の行事のリーダー的な役割も果たします。冬期には、町内の青年団と合同で、独居老人宅の雪下ろしなども行います。「うらら」のメンバーが企画や意見をだし、教育委員会が連携して活動を行っています。

継続は力です

富良野市の布礼別小中学校は、小学生18名、中学生10名の28名の併置校です。観光客に「布礼別のトイレは汚い」と思われるのが嫌だという生徒の声がかき

かけて始まった観光公衆トイレのボランティア清掃が今年で24年目ということ。3年生以上の小学生と中学生が縦割りの班を作って活動します。継続されてきた大きな要因は、トイレに設置してある感想箱です。「とても美しいトイレ、皆さんの気持ちに感謝!」「きれいなトイレにほっと一息、ありがとう、また遊びにきますね」年に100枚以上寄せられる感想文の中には台湾など外国の観光客からのものもあります。また、道や市から感謝状を贈られていることも継続や励みの要因になっていると思われます。また中学での総合学習演劇の時間を設け、9年前から「ふらの演劇祭」に参加し、今年度は「ごはんの時間」を上演。市民の前でその成果を披露しています。

地域では、学校外のクラブチームで活動している高校生が多いとか。小学・中学時代の経験者は少なく、ほとんどが初心者からのスタートになります。南富良野町は、オリンピック選手の金村萌絵(旧姓目黒)さん、寺田桜子さんの出身地です。取材に伺った時、寺田さんが指導に来ていました。公設のカーリング場「空知川スポーツリンクス」にオリンピック選手がコーチという恵まれた環境です。2012年1月開催の全道高校カーリング選手権北見大会も迫ってきました。冬季オリンピックから注目度が上がり、南富良野地域の代名詞となるウインタースポーツです。雪と氷のこの地域で若い力が、がんばっています。

の子もたちがアспенにホームステイしました。それを契機に交換留学が続き、現在まで占冠から208名が留学した計算になるそうです。対象になるのは占冠村内の中学校(占冠中学校・トマム中学校)の2年生で、春に希望者を募ります。10日間ほどの滞りの中で、学校訪問や鉱山探検などのほか、ステイ先の家族との交流が大きな経験になると思われます。留学の経験が子どもたちの視野を広げ、積極性が身についたと感じる保護者の方も多いと聞きました。留学というには短い期間かもしれませんが、若いうちに海外の生活を体験でき、知ることにマイナスの要素はないと思います。



「ごはんの時間」を上演(布礼別中)⑤

カーリングといえば南富良野です

南富良野高校には、カーリング部があります。部員は10名です。高校のクラブ活動としてカーリング部があるのは北海道では南富良野高校だけです。ほかの

海外を体験

占冠村は、トマムにスキー場を造る際にモデルにしたという縁で、アメリカのアспенと1998年から交流が始まりました。その年の10月にはアспенの子どもたちが占冠に、翌年1月には占冠

「住む」ピープルのコーナーでは、就学中の子どもを持つ移住者のご家族に話を聞いています。環境の変化で戸惑った話など、子どもたちの生の声を少しでも参考にさせていただければと思います。

中富良野町教育委員会④ 富良野市布礼別小中学校①⑤ 南富良野町立南富良野高等学校 占冠村教育委員会②⑥

移住者に聴きたい

～第七回～

しみずくすお

上富良野町 清水楠生さん

▲清水楠生さん 滋賀県 大津市出身。移住して3年半

様々な緑色に染まる和田草原 (H23.6撮影)

10年以上にわたり年3回は必ず夫婦で北海道に訪れていた清水さんは、奥様の定年を機に思い切って上富良野町に移住しました。かみふらの十勝岳観光協会が観光ボランティアとして3年になる清水さんが語るこの地の魅力は麦の芽や菜の花、樹木が織りなす緑色の濃淡やピンク色に染まる山々



写真提供:かみふらの十勝岳観光協会

などの景色で、パッチワークの丘やラベンダー畑にもひけをとらないくらい美しいと感じるそうです。「北海道は過ごしやすいいね。湿度の関係なのが夏は涼しいし、冬は暖かい。動物はキツネとシカとリスは見たし、残るはクマかな。知床まで行ったけどだめでさ」と笑います。移住して3日目に農家さんから野菜を頂き、1週間後には一緒にシニア野球をするほどの仲。「自衛隊があるからか移住者が町に溶け込みやすい雰囲気がすてにあるね」国内のほとんどを出張で周ったというほど忙しかった会社員時代を振り返り、今後は十勝岳連峰を家からながめながら毎日のんびりと過ごしたいそうです。(な)

のんびりさんほみち 散歩道

散歩道⑨ ハートのコース

JR美瑛駅 → 美瑛神社 → 丸山公園 → JR美瑛駅 ● 全長4km / 約1時間

▲黄色く染まる丸山公園 (H23.11.1撮影) ▶園内にある椅子には顔が

参拝すると恋愛運が上がるという美瑛神社を目指しました。神社のどこかにハートがあるとのこと。真っ赤な鳥居をくぐり、それがどこにあるのか探すと、拝殿正面に発見!美瑛神社・禰宜(ねぎ)の狩野さんによると「ハートのような装飾は猪の目(いのめ)装飾という一般的なもので、拝殿の中心部にあり、飾り金具が付いて目立つため印象に残るようです」と、まさか恋愛祈願で道内外から参拝者が来ることになるとは思わなかったそうです。神社を後にして、丸山公園へ向かいました。ここは、那智・美瑛火祭の際、神社に奉納される御



▲美瑛神社 ハートは何処? ▶拝殿中央に位置する猪の目装飾